

ほゆう

会報 122 号

 平成 16 年(2004) 8 月例会時発行
 〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7145-1620

平成 16 年 7 月例会



ビール工場見学Wを担当して

例会リーダー 市川 操

猛暑の中を沢山の皆さんに参加していただき、有難うございました。

今年は四国「空海の道」の巡拝を予定しておりましたので、1 月下旬か、2 月の上旬には下見を済ませておきたいと考えましたが、不覚にも風邪を引いて果たす事が出来ませんでした。地図上でだけは大体をまとめました。4 月下旬に一人で往復してみても大丈夫だとの感触を得、5 月メンバーで歩いてもらいました。一部「車道を避けて」と裏道と一緒に探して「OK」を取りました。ビール工場では不確定の人数での見学を何とか一発で済むようにとお願いしました。「200 人を超



えた時はどうなるかな？」との心配はありましたが、頼めば相談に乗って頂けるとの気はしておりました。

工場では見学の時間もその時点で柔軟に対応してくれましたし、当日までに葉書や電話を頂いたり親切な対応が有った事も皆さんに報告しておきたいと思います。(2)

例年以上に暑い最中では有りましたが、皆さんのご協力で開催者 165 名全員無事に帰途に着くことが出来て何よりでした。有難うございました。全て

(例会担当…河野千代子・後藤 章)



戸頭団地内を肅々と行く

の役員の方にも重ねてお礼申し上げます。



ジャスコで涼んで弁当買って、さあ！出発だ



ビールは近いぞ！アサヒだ！本生だ！

ふぁみりーウォーク

※ この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。
「ふぁみりーウォーク」の集合時間は、**8月 7:30 9月 9:00**です。参加費(100 円)
集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

☆ 8月 21 日(土) 柏の学園地帯に行く
約 7km (担当・高桑三郎)
集合：出発：東武野田線増尾駅
解散：JR 常磐線南柏駅
早朝集合 7:30 ですご注意ください

☆ 9月 18 日(土) 流山の古墳と利根運河
約 8km (担当・川村正弘)
集合：東武野田線江戸川台駅
解散：東武野田線運河駅
集合は通常の 9:00 に戻ります。ご注意



7/17 ふぁみりーW・手賀沼遊歩道展望台

※問い合わせ先 04—7188—4292 (小林 直之) 19時～21時のみ

☆歩いて滝を見に行こう☆ ②

一番のお気に入り・・・【神蛇滝】

柏市在住会員 社本真一

西沢溪谷を歩かれた方は多いと思いますが、同じ山梨県の白州町にある尾白川溪谷も似たような感じで3時間位の溪谷トレッキングと滝めぐりを楽しむことが出来ます。

駒ヶ岳神社の手前に車を置き、吊り橋を渡って歩くこと1時間半、途中〈千ヶ淵〉〈旭滝〉〈百合ヶ淵〉などを楽しみながら 2～300M の標高差の上り下りを数回繰り返し、もう疲れた休みたと思ったところにその滝はあります。『神蛇滝』と書いて(ジンジャダキ)と読みます。丁度滝とは反対側の崖っぷちにある畳1畳ほどの突き出た岩の上に立って真正面に滝を見ることになります。一度には4～5人しか見ることができません。とても言葉や写真では言い表すことのできない、美しさというか神秘さというかまさに神が創った自然の造形美がそこにあります。他のひとから場所を空けてくれといわれるまでただただぼーっとして見とれていました。初めて訪れたのが丁度紅葉のピークだったこともありすっかり魅せられてしまった私はそれから季節ごとに4度ばかり訪れています。



ここからさらに40分ほど歩いたところに『不動滝』があり、豪快な水しぶきで夏場にはお勧めです。また、駐車場に戻って車で30分さらに歩いて40分のところに、120Mの落差をほこる『精進ヶ滝』があり無理をすれば一日で両方見て回ることも可能です。

一体にこのあたりの川は花崗岩の砂から出来ていて、水がろ過されるためとても澄んでいてきれいです。南アルプスの天然水もここから取った水を使用しています。皆さんペットボトルに水を汲みお土産に持ち帰っているくらいです。機会があったら是非一度訪れてください。

例 会 の 案 内 板

☆ 9月例会 隅田川橋巡り 17km (例会リーダー 石原洋二)

日 時／9月12日(日) 9時00分 団体歩行

集 合／東武伊勢崎線・鐘ヶ淵駅徒歩5分 東白鬚公園・梅若橋上

最終、北千住駅発浅草行 8:45 までにお乗りください

参加費／県内歩会々員無料・他県協会々員 300円・一般参加 500円

解 散／築地・はとば公園(最寄駅：東京メトロ日比谷線築地駅)15:30頃

○ みどころ／水神大橋から勝鬨橋まで、隅田川に架かる 17 の様々な形の橋を眺めながら、水辺の堤防沿いを歩きます。刻々と変化する川沿いの風景をお楽しみください。特に永代橋から永代公園・越中島公園・そして相生橋から石川島公園・大川端リバーシティ・佃島にかけての風景には、素晴らしいものがあります。

☆ 10月例会 ちば七廻道・水辺コース (例会リーダー 藤井順一)

主 催／千葉県ウォーキング協会 主 管／北総歩こう会

日 時／10月11日(祝日) 9:00 コースは 20km または 10km の自由歩行

集 合／JR 常磐線我孫子駅南口徒歩 10 分の手賀沼公園 (案内あり)

参加費／500円 (会員・所属団体に関係なく全員)

解 散／同じ手賀沼公園 15:00 で締切り解散

○ みどころ／人々が集い、小鳥が遊び、ポプラ並木を爽やかな風が吹き抜ける手賀沼へ。文人が愛した湖畔を巡りながら、秋の一日をゆっくり楽しく歩きましょう。

☆ 北総 10月特別行事 つくばりんりんウォーク (行事リーダー 藤井順一)

日 時／10月30日(土) コースは 40km または 20km の自由歩行

集 合／JR 常磐線土浦駅西口広場

40km コース 7:20～8:00 随時スタート・ゴール閉鎖期限 16:30 まで

20km コース 8:00～9:00 随時スタート・ゴール閉鎖期限 14:00 まで

参加費／500円 (会員・所属団体に関係なく全員)

解 散／40km (ゴール岩瀬駅) ・ 20km (ゴール筑波休憩所)

○ みどころ／つくばりんりんロード (筑波自転車道) は、豊かな自然と歴史に恵まれた筑波山の麓に、商都土浦と石匠の町岩瀬とを結ぶ全長 40.1km におよぶ大規模自転車道です。関東鉄道筑波線が廃線となり、その軌道跡を利用しています。虫掛・藤沢・筑波・真壁・雨引・岩瀬の駅跡には休憩所が設けられ、その他の駅跡にもプラットホームが残っており、往時を感じさせてくれます。「筑波山に向かって」「筑波山を背に」明るく、楽しく、和やかに歩いて下さい。

※例会行事問合せ先 04-7145-1620 中山 弘 19時～21時のみ

北総歩こう会のモットー **明るく・楽しく・和やかに** 略号… **明楽和**

地球一周四万キロ

おめでとう

1万2千キロ達成……7/9 現在で、会員の和田武年さんが達成。4万キロを一度達成して、2回目に挑戦中です!!

5. 歩かせて いただく土地に 感謝して

市川 操 の

四国お遍路だより

空海のみち全ウォークに参加して (5)

パートⅢ 3/30～4/15 伊豫から高野山へ

4/5 (月) 晴 行程 32,7km 5:45 朝食、6:30 出発、7:50 頃最初のトイレ休憩は伊予寒川駅を借りる。途中で石村先生の友人の上甲さんが今日の案内役で、三角寺を目指す。コンビニで各自が弁当を買う。車道も遍路道も登ったが比較的緩やか。何軒もの家で鯉のぼりが飾られている。高台に來ると伊予三島、川之江の製紙工場が眼下に見える。その先には穏かな瀬戸内海が見渡せる。

かなりもやっている。意外と楽に 65 番三角寺に着いた。境内裏の桜山で弁当の昼食を取る。別ルートを下り番外の「椿寺」(常福寺)まで降りる。ここに石村先生、上甲さんの奥さん達が待っていて接待してくれた。お茶にコーヒー、手作りの大きなおはぎに感謝感謝。車道を通り境目トンネルを抜け徳島の池田町に入る。ここがあの山彦打線を生んだ池田高校のある町か。

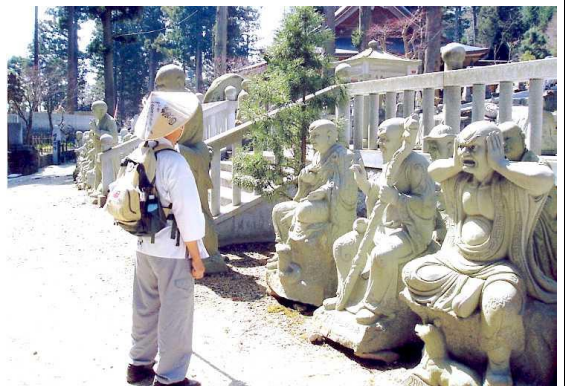
4/6 (火) 晴 今日にも弁当持参。8:35 頃、66 番目指す雲辺寺 (923m) への遍路道に入る。いきなり急勾配、あえぎながら杉林の中を登る。脱衣休憩を取り 90 分位で山門に着く。本堂・太子堂にお参りし納経を済ませ五百羅漢を見る。姿・顔かたちどれも違う。写真を撮り合った後、展望台に登る。下りは今日も良く整備された遍路道、11:40 頃休憩所での昼弁当。赤飯のおにぎり・パン・いか天・チーズ・飲むヨーグルトが私の弁当の中身。更に緩やかに下り里山へ。小さな蝶々が沢山舞っていた。

4/8 (木) 晴 昨夜は少々降ったが、今日は予報どおり晴。75 番善通寺は弘法大師の生誕地。西東に別れ広大な敷地内に五重の塔もある。本堂の中は撮影禁止だが、入る事は許される。岡山の小原さん(初日にも一日歩いた)と一緒に歩きたいと合流して、丸亀まで一緒に歩いた。彼女から大手まんじゅうの接待を受けた。この日は電車を利用して金比羅宮も見学した。780 段、本宮までは登った。

76 番金倉寺は「乃木大将の妻返しの松」、遺品などもあるとか。歩きが仕事でゆっくりも出来ない。(つづく)



第 65 番三角寺境内の桜山にて昼弁当
ここに石村先生、上甲さんの奥さん達が待っていて接待してくれた。お茶にコーヒー、手作りの大きなおはぎに感謝感謝。車道を通り境目トンネルを抜け徳島の池田町に入る。ここがあの山彦打線を生んだ池田高校のある町か。



第 66 番雲辺寺の五百羅漢にて

【編集後記】7 月に「熊野古道」が日本で 12 番目の世界遺産に登録された。我々歩きを生活信条とし、実践している者にとって『道』が世界遺産として登録された事は異議深く、喜ばしい。小生、JWA 創立 30 周年記念事業として実施された行事で 1994.4/30～5/5 この道を歩いている。和歌山県田辺市から新宮市に至る 6 日間で 120km を歩く旅だった。今回指定された道のほんの一部分では有るが、その時の感銘は今でも忘れられない。《- 歩遊人 -》

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43

Tel・Fax 04-7154-0170 Eメール takejii@isis.ocn.ne.jp 常時

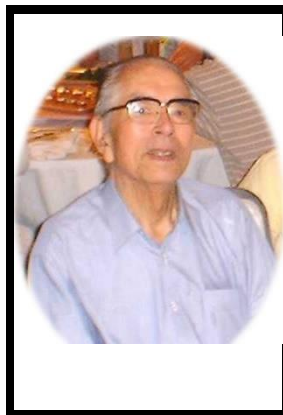
6. 赤信号 しっかり止まれと にらんでる

巨星 歩け運動の先達

菊池維平氏ご逝去

地球一周四万キロを達成し

—菊池元会長に捧げる—



「野田は会員が殆どいないから増やしてください」会長からの言葉、平成7年6月11日総会後の飲み会の時の事である。意気投合、会長の会を思う心に打たれ、また酔った勢いもあって引き受けてしまった。数日後、資料が送られて来る。古宮氏からは日歩協の新聞が30部送られて来る。10月1日、市の広報紙に募集記事を掲載したと思ったら一通の封書、「11月25日（土）に役員会があるから出て来い」との文面。役員を断ろうと思って会議に出たら逆に岩井市の自然博物館コースの担当補助まで仰せつかってしまった。その手際たるや、舌を巻くのみであった。それから役員の端くれとしてお世話になったが、会長は下見も本番も殆ど出席し、誰よりも早く来て温顔で我々の仕事を見守ってくれた。そして常に役員を大切にした。平成9年ほゆうの新年号を見ても「少ない役員数で自己の時間を犠牲にして下見やコース作りに専念してくれる役員諸氏のお陰である」と……。

これではと思い、役員が力を合わせ夢中になって頑張りが続けた事を思い出す。その頃会長は優に80歳を越えられていた。それなのに良く歩かれた。歩くから元気なのだという信念のもと、声かけ運動だといって歩きながら会員の方と良く談笑される等、会員を常に大切にされた。特に驚いたのは、平成7年11月12日川間駅を起点とした関宿城を訪ねてのコース。会員には「私は後からゆっくりと歩くから。」といいながら遂に20kmを目的地点まで完歩されてしまった。私など15歳以上の年令差があるのに今、10kmがやっとである。歩く事が、また北総歩こう会を愛する事が、94歳という稀に見る長寿に結びついたのではないだろうか。

一度だけ叱られた事がある。平成14年の早春、私は差し出がましく菊池元会長を囲む会を企画、5人ほど先輩の賛同を得たので8月20日、趣意書をもって元会長宅を訪問した。初め私の話を聞いていたと思ったら、一喝「分派行動はやめろ。ほかに歩こう会のためにやる事があるだろう。」その時の眼光の鋭さに戦いた。10年以上ご指導を受けたが、叱られたのは後にも先にもこの時だけである。

吉井大兄も私も先日、地球一周四万キロに到達した。これも元会長のお陰と二人で褒めてもらいに行こうと、話し合っていた矢先の訃報であり残念でならない。それに私は元会長が入院している事を知らなかったので見舞いにも行けなかった。実に口惜しい。

21日の通夜、22日の告別式には県内各地から多数の歩友が弔問に訪れた。純白の花で埋め尽くされた壇上には、日本ウォーキング協会岡野会長の花環が、菊池元会長の功績をたたえるかのように飾られていた。

私事にわたるが長男の克巳君は私が柏1小の時に担任した優れたお子さんである。今、立派に成人された姿を見て、感慨ひとしおであった。兄弟姉妹で力を合わせ、お母さんに孝養を尽して下さい。お父さんも地下できっと喜んでくださるだろう。

最後まで歩こう会を愛し続けて来られた元会長菊池維平様、どうぞ安らかに眠りください。

心よりご冥福をお祈り致します。…合掌…

(野田市在住 川村正弘 記)

ほんの一言

⑮ 6/19 ふあみりーW

あやめに魅せられて そして悲報

確か 昨年何かの“歩け”の帰りに N さんが「このあたりの“あやめ”きれいよ」とひと言。そんな思いが昨年来から有り、今年 6 月の年間行事に入れて頂いた次第だ。

6 月 19 日 (土) 真夏日に等しい炎天下、天王台西公園に参集。54 名。水分の補給を訴え、まずは常磐線に沿って「ふれあい工房」まで。トイレ休憩。「これからトイレが無いからしっかりご利用ください」との担当役員の声。

暑い暑いと言いながらも利根の川風をかすかに肌に受けながら旧利根川の流れ、自然に恵まれた古利根沼を満喫し、東我孫子へ。前日、下見した時に草が生え茂り歩くのに難が有り、その旨出発時に連絡、コース変更し我孫子二小の裏を通った。我孫子に住みながら初

めて通った道、この道に『岡発戸古墳』が有るとは知らなかった。とにかく暑いが参加者の皆さん、楽しそうだ。”語らい合っ

て!! 予定していたショッピングセンター「しまむら」にも寄らず一気に東我孫子駅経由、手賀沼公園滝下広場まで行く。充分トイレ休憩を取り、今日の目的地『あやめの里』へ!! 解散式を終え、我孫子方面(バス停も)及び天王台方面へと案内。殆ど我孫子へ...

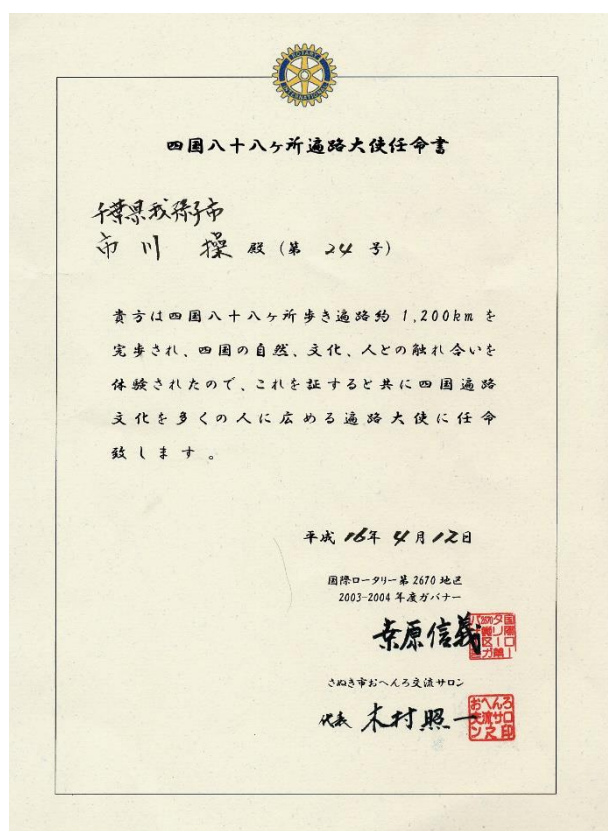
最高の暑さの中、参加者の皆さん、本当に有難うございました。美しいあやめに魅せられたその日の午後、私達歩こう会はもとより、ふあみりーウオークの始祖・生みの親、菊池顧問の悲報。心からご冥福をお祈り申し上げます。

6 月 19 日は忘れない。

<N 記>



6/19 我孫の水生植物園・藤棚の下で解散式



市川操氏・四国八十八ヶ所遍路大使に任命される